

# 千本ジュニアクラブ



代表 石川 雅之

千本ジュニアは、平成18年（2006年）2月4日（土）大岡コートでスタートしました。千本クラブのメンバーであった長橋、木村、高嶋、湯山、岡田、石川がコーチとして集まり、部員は沼津、三島、清水町、裾野、御殿場と東部のいろいろな地域から集まってきたコーチの孫や知人の子供達からなる7人でした。

当時東部地域には、すでに富士、富士宮を軸に各所でジュニアクラブが結成されており、中高生の技術アップに大きな力を示し、沼津はそれにかなり乗り遅れた状態でした。だが、指導者や練習コート・練習時間の確保等多くの課題を抱えてもう一歩踏み切れない状態が続いていました。しかし、集まった千本クラブの指導者たちの『まずは立ち上げよう』という強い熱意が少人数でのスタートにつながっていきました。



その年の8月、第1回沼津小学生選手権大会が開催され、嬉しいことにわずか半年なのに関・後藤ペアが見事優勝し、後に続く下級生とコーチ達に夢と希望を与えてくれました。その後も低学年の目標になる研修大会が2月に用意されて次第にジュニアクラブの環境が整っていました。

現在では、毎年60名近くの部員を6~8名のコーチで土曜日の午後、大岡コートで練習を続けています。最近では、県や他の協会主催の大会にも積極的に参加し、活躍する選手が見られるようになり嬉しい限りです。

コーチ陣は千本クラブの会員が中心となり指導時間を割いてくれていますが、心配なことはコーチの高齢化です。でもそんな中、一番の楽しみは、子どもたちが楽しそうにテニスをやっている姿を見ることと、中学・高校でも活躍していることを耳にすることです。



## 主な選手と成績(千本ジュニア関係)

### ●沼津小学生選手権大会

年度	回		1位	2位	3位	3位
平成18	1	男	関・後藤			
		女				
19	2	男			代田・石川	
		女				
20	3	男			石川・中村	
		女		長田・高橋	安田・松川	
21	4	男				
		女	長田・松川		岡村・安田	
22	5	男	中村・森山			
		女	根上・杉山			
23	6	男	石川・山下			
		女				
24	7	男	石川・朝倉			
		女		山下・石田		
25	8	男	石川・朝倉			
		女			山下・林	
26	9	男			児玉・秋山	
		女		村田・横田		
27	10	男			松田・杉本	白鳥・藤原
		女		石川・林	児玉・児玉	横田・小野
28	11	男	藤原・尾和瀬	坂・矢部		
		女	石川・宗光	児玉・児玉	松井・渡辺	横田・小野

### ●沼津小学生研修大会

年度	回		1位	2位	3位	3位
平成23	1	男		堀・大野	石川・山下	菅野・朝倉
		女	土屋・松川			
24	2	男	石川・朝倉			
		女				
25	3	男	石川・朝倉		大津・金刺	
		女			山下・鍋田	
26	4	男				
		女	村田・清水	横田・早川		
27	5	男	塙崎・近藤		松田・杉本	
		女		児玉・児玉	石川・林	横田・小野
28	6	男	尾和瀬・坂	矢部・横田		
		女	宗光・横田	松井・渡辺	児玉・児玉	石川・小野

- H22・11・6 全国予選研修大会 女子 2位 土屋・松川
- H23・5・7 県選手権大会 女子 3位 土屋・松川
- H23・10・16 東海インドア予選 女子 3位 土屋・松川
- H24・5・12 県選手権研修大会 男子 2位 石川・朝倉
- H25・5・18 県選手権大会 男子 8本 石川・朝倉
- H27・1・11 全国予選研修大会 男子 優勝 塙崎・近藤
- H27・11・1 東海インドア予選 男子 3位 塙崎・近藤
- H28・1・9 全国大会予選 男子 優勝 塙崎・近藤
- H28・5・7 県選手権大会 男子 優勝 塙崎・近藤



## 原ジュニア

代表 佐野 将人

原ジュニアソフトテニスクラブは、平成15年4月に4名のコーチにより創設されました。今年で14年を迎えます。原地区及び近隣地区の方がコーチを務めて頂いております。現在は、沼津ソフトテニス協会会長を歴任された齋藤秀コーチをはじめ佐藤隆史、杉野顕洋、杉野真知子、佐野将人の各コーチが指導しております。

クラブスローガン「切磋琢磨～限りなき挑戦～」を掲げ、

目標 → 目標達成 → 出来た の喜びを自信につなげ、限りなく挑戦するサイクルの元、日々、練習に励んでおります。

卒団生は各方面で現役プレイヤーとして様々な活躍をしています。時には指導者として顔を見てくれる事もあり、大変有難く思います。

これも地域に根付いたスポーツクラブだからだと思います。

現在は、50名の会員が原地区センターテニスコートにおいて土曜日、日曜日、祝日、金曜日と練習を行っております。クラブ内大会やレクレーション大会、食事会等も年に3回程度開催しております。毎年恒例になりつつある年始の餅投げ大会は大変盛上がり、活気の溢れるイベントの1つとなっております。



県連や他協会主催の各種大会にも積極的に参加しております。近年、県の大会で活躍する選手が見られ、昨年度では、沼津市立原小学校4年生の山本・池谷ペアが全国小学生大会県予選にて入賞し、見事、全国大会の切符を手にしました。静岡県の代表選手として本戦までの間、色々な県に行って強化練習を行ってきました。本当に貴重な体験をさせて頂きました。コーチ陣は嬉しい限りです。

コーチ陣は働き盛りの年代が多く、また、子育て業もある中、休日の大半を指導に費やしています。仕事・家庭・練習との両立が大変だと思う時もありますが、会員が笑顔で元気よく練習に励み、試合での嬉しい報告が活力剤となっております。

また、姉妹クラブJHソフトテニスクラブ（代表 杉野顕洋）のコーチも兼任しております。ここでは、原校区及び隣接校区の中学生の指導を中心に行っております。



市内大会を勝ち上がり県大会まで進む選手もあり、さらには高校に進学し、活躍されている選手もあります。

会員皆さんの活躍を楽しみしております。

# 切磋琢磨

## ～限りなき挑戦～

# 千本テニックス

会長 堀田和夫

千本テニックスは、故柴田昌明氏(以下柴田氏)が昭和45年に沼津市下香貫、藤井原に2面のコートを創設開設した柴田テニックスを母体とし、その後、平成18年千本テニックスに改組・改称し発足しましたので、千本テニックスについて述べるには、柴田テニックスの柴田氏の存在や活動・業績について述べることから始めます。

柴田氏は、昭和10年1月7日に沼津市緑町で誕生。終戦を経験し、沼津第二中(一回・S24年卒)・沼津東高(四回・S27年卒)・青山学院大学をS31年

に卒業、北海道放送に就職、東京・札幌・東京勤務を経て退職し、沼津に居を移しました。

その間、ご自身ソフトテニスを楽しみ各種大会に参加、国体北海道代表になるなどの好成績を修めながら、後輩の育成にも尽力されました。特に、関東リーグ2部常連の青山学院大学監督として男子を1部に昇格させて優勝、又昭和43年8月に下関市で開催されたインカレで団体・個人共に優勝に導いた実績から、指導力の高さをうかがい知ることができます。上記にまして、強調すべきは、柴田氏が、以下の3点をソフトテニスの日本(世界)の歴史の中で最初に成し遂げたことです。1) ソフトテニスの試合をテレビ中継—昭和45年3月16日札幌中島スポーツセンターでの札幌インドア大会を全国中継のテレビ放映。2) ソフトテニス月刊誌をベースボールマガジン社からの創刊。3) ソフトテニスのレッスンプロとして独立、小学生とレディースの育成に取り組みし始めたことです。

現在、千葉県白子町で毎年3月末の30・31日に開催される全国小学生全国大会の創設に尽力されたことも特筆すべき一つです。因みに、この大会では、現在千本テニックスの主導的コーチの土井邦夫氏が柴田テニックスから出場し、昭和54年及び55年に、連続優勝しています。

尚、土井さんは、全国高校選抜大会(於:名古屋市)昭和61年3月東京巣鴨高校の優勝メンバーです。

最近では、今年(平成29年)の3月末、同じ白子での全国小学生大会に、静岡県シングルス予選で優勝した塩崎凱世さんが出場し、男子シングルスで準決勝まで進出したことは、久し振りの快挙で、千本テニックスの看板を背に活躍し初めて全国に千本テニックスの名を轟かせました。  
『おめでとう。そして、ありがとう。』



【故 柴田 昌明氏】



【土井 邦夫コーチ】

尚、塩崎凱世さんの祖母は、現沼津ソフトテニス協会の副会長大橋さんであり、祖父の故大橋さんを初め、お母さんの陽子さんやご姉妹を含め3代、合計9人の家族が、柴田及び千本テニックスで柴田氏の影響と薰陶の元でソフトテニスを楽しんでいます。

千本テニックスは、平成22年から毎年一回5月の連休に、柴田氏の一番弟子の日置至誠さんが経営するfuji tennixの協賛を得て、ソフトテニス大会『柴田杯』を開催し、親睦を深めています。又、千本テニックスは、発足以来延べ450人余が在籍し、以下の年間行事を会員全員が役割を分担、かつ協力して実施しています。

1. 初打ち会（1月4日）
2. 春の合宿（春休み、中学生を対象）
3. 柴田杯の開催（5月の連休の一日）
4. 秋の合宿（11月頃、小学生対象）
5. 年4回(3か月に一回)の役員会の開催
6. 年4回(3か月に一回)の定例会開催
7. 毎週末の千本コートでの練習
8. 每火曜日の大岡コートでの練習
9. 沼津市や静岡県の等々の大会に参加
10. 年2回の会報発行とホームページの運営



【塩崎 凱世さん】



【柴田杯参加者 平成29年5月5日 於；愛鷹運動公園コート】

千本テニックスは昨年発足10年の節目を迎え、これを記念して記念品を作成し、現在及びこれまでの会員の方々全員に配付させて頂いております。今後も会員一同、柴田氏の遺訓（下記を）をモットーにソフトテニスに精進して参ります。

#### 【コートに立ったら（柴田氏遺訓）】

- \* 思いやる気持ちを忘れないでください
- \* 楽しくテニスは戦ってください
- \* 一球を全身と全心で打ってください
- \* 基本を学んでいつも基本にもどってください
- \* 自分のテニスは汗をかいて頑張り、自分で創ってください

柴田昌明（没平成22年8月28日）  
(文責：連)



## 沼津市中体連ソフトテニス

競技部長 内村 宗靖

今現在（平成 29 年）、市内中学校の生徒数が徐々に減少しているため、部活動の数が減少傾向にあります。そんな中、沼津市中体連ソフトテニスには男子 14 校、女子 15 校と多くの中学校が所属しています。部員数の減少は仕方ありませんが、選手は朝や放課後、週末などの練習を通して、技術面と精神面ともにプレーに磨きをかけています。

7月初めに開催される沼津市中学校総合体育大会（中体連）に向けて、3年生はそれまでに積み重ねてきた努力をすべて出し切り、中学校の部活動を引退していきます。沼津市中体連では「感動ある大会にしよう」をスローガンに、選手は最後まであきらめることなくプレーし、試合後には互いの健闘を認め合う姿が見られ、多くの感動を生んできました。

沼津市ソフトテニス（中学の部）では、沼津ソフトテニス協会主催の大会として、沼津中学校ソフトテニス選手権大会（4月）と沼津市スポーツ祭ソフトテニス大会（10月）の2つの大きな大会があります。これらの大会は、個々の選手にとって大切な目標設定の機会であり、部活動としてのチーム力が試される大会でもあります。

今後も技術面だけでなく、「自主自立」できる人間成長の場として、沼津市中体連ソフトテニスは活動していきます。





# 高体連

代表 竹内 宏和

協会設立 70 周年誠におめでとうございます。このように歴史ある協会の記念誌に文章を掲載させて頂き、心から光栄に思います。

さて沼津市でソフトテニス部を備える高等学校は、沼津東高等学校、沼津商業高等学校、沼津工業高等学校、沼津工業高等専門学校、加藤学園高校、沼津中央高等学校と決して多くはありません。また昨今の高校生の運動部離れの傾向も著しく、多くの学校で部員の確保が難しい状況となってきています。

そのため、中体連や各ジュニアクラブとのつながりを持つことの出来る沼津ソフトテニス協会の存在は非常に重要なものであると考えており、是非今後も小学校、中学校、高校そしてその後へと継続的にソフトテニスを続けてくれる選手の育成に取り組んでいきたいと考えています。

最近では、バドミントンや卓球と言ったペアスポーツも全国的に注目されるようになってきました。また 2020 年には東京オリンピックも開催され、人々のスポーツへの関心もますます高まることと思います。そのような中でソフトテニスというスポーツが注目されるよう競技人口が増えていくことを願っています。

静岡県東部高体連では、夏に行われる沼津市長杯を中心に協会主催の大会にも数多くの学校が参加し、競技技術の向上を図っております。またその他、インターハイ予選、国体予選、新人戦といった選手たちにとって非常に大きな大会も愛鷹テニスコートを使って開催させて頂いています。上記のように、ソフトテニスという競技の知名度を高め、競技人口を増やすためにもより高いレベルの技術を身に付け、東海大会そして全国大会で活躍できる選手を育てていくという課題を胸に今後も運営をしていきたいと考えております。次ページには高体連の大会結果報告を記載させて頂きたいと思います。

最後に沼津ソフトテニス協会の、今後の益々の発展を祈り、文章を締めさせて頂きたいと思います。

静岡県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技 歴代優勝校及び優勝者一覧(過去10年)

年度	県総体学校対抗戦優勝校		県総体個人戦優勝者	
	男子	女子	男子	女子
平成20年	三島	富士見	吉田・渡瀬(富士宮北)	荒井・廣瀬(吉原)
平成21年	富士宮北	富士見	新村・平野(富士宮北)	畠・脇(富士宮西)
平成22年	三島	加藤学園	佐藤・大沼(下田)	田村・佐野(富士見)
平成23年	三島	富士見	相山・松井(三島)	佐野・梅原(富士見)
平成24年	富士宮北	富士見	小川・小柳(三島)	進藤・古川(焼津)
平成25年	浜名	富士見	岡本・萩田(三島)	泉・伊藤(富士見)
平成26年	静岡商	富士見	岡本・森(知徳)	鈴木・伊賀(富士見)
平成27年	富士宮北	静岡商	稻葉・佐藤(富士宮北)	西原・佐野(加藤学園)
平成28年	富士宮北	焼津	小坂・佐野(富士宮北)	土屋・齊藤(加藤学園)
平成29年	富士宮北	浜松商	岡部・山口(富士宮北)	石川・鈴木(浜松商)

静岡県高等学校新人体育大会ソフトテニス競技 歴代優勝校及び優勝者一覧(過去10年)

年度	県新人団体優勝校		県新人個人優勝者	
	男子	女子	男子	女子
平成19年	三島	富士見	佐藤・庄司(三島)	矢澤・秋山(富士見)
平成20年	富士宮北	富士宮西	吉田・石川(富士宮北)	望月・佐藤(富士見)
平成21年	三島	浜名	渡井・秋山(富士宮西)	田村・佐野(富士見)
平成22年	富士宮北	富士見	相山・松井(三島)	梅原・佐野(富士見)
平成23年	三島	富士見	大間・中川(浜名)	佐野・梅原(富士見)
平成24年	富士宮北	加藤学園	佐野・石川(富士宮北)	泉・伊藤(富士見)
平成25年	知徳	富士見	岡本・森(知徳)	浦田・梅原(富士見)
平成26年	静岡商	浜松商	北堀・伊藤(静岡商)	松下・松山(浜松商)
平成27年	加藤学園	焼津	三枝・三枝(加藤学園)	松浦・鳥居(浜松商)
平成28年	加藤学園	浜松商	岡部・山口(富士宮北)	苅澤・岡本(富士見)